

主催 中の島魅力ある地域づくりの会

中の島アイスクャンドル大作戦

2010

ゆきあかり

幸灯りの輪を広げよう

“手づくりによるアイスクャンドルの
あたたかさを味わってみよう”



【点灯日時】

2010年1月25^(月)日・26^(火)日・27^(水)日

午後5時～午後7時

【点灯場所】

- * 地下鉄中の島駅 (中の島交差点付近)
- * 中の島児童会館前(中の島児童会館・豊平老人福祉センター前)
- * 中の島まちづくりセンター 前 (中の島1条4丁目)
- * 尚志学園グランド予定地 前 (中の島1条5丁目)
- * 9丁目・10丁目(中の島1～2条9～10丁目)
- * 滝の島公園 (中の島2条10丁目) 豊見公園 (中の島1条12丁目)

1/25(月)
各会場にて
点灯式
実施予定!

点灯時間・点灯場所は変更になる場合があります。

キャンドル(ろうそく)を中の島地区町内会連合会 各町内会、まちづくりセンター、各点灯会場に用意しております。詳しくは、最寄の点灯会場までご確認ください。

【主催】中の島魅力ある地域づくりの会

【共催】中の島地区町内会連合会、中の島地区青少年育成委員会、中の島商店街振興会

【協力機関】札幌市中の島児童会館、札幌市豊平老人福祉センター、中の島興正保育園、なかのしま幼稚園、中の島小学校・同PTA、平岸西小学校・同PTA、北海道尚志学園高等学校、NPO法人こども共育サポートセンター、中の島まちづくりセンター 他

アイスク্যান্ডルの作り方

牛乳パックと空き缶を利用してかんたん＆ステキなアイスク্যানドルをつくりましょう！

準備するもの

牛乳パックを空き缶より1cm短く切ります。



空き缶を牛乳パックの中心に置き、輪ゴムを十字にかけます。牛乳パックの中に水を入れて、凍らせてください。輪ゴムをかけて缶が中央からずれないようにするよ。輪ゴムを使わずにセロテープで止めてもOK！

空き缶の中にぬるめのお湯を入れると缶だけで抜けます。この状態で回収してください。

できあがり！！



【資料提供 北見冬まつり実行委員会HPより】

アイスク্যানドルの つくりかた



資料：定山溪自然の村

【指定管理者：財団法人札幌市青少年女性活動協会】

バケツに水を八分目ほど入れ、一晩外に置いておきます。バケツは鉄製が望ましいのですが、無ければプラスチック製でも構いません。ただし、水を入れすぎて、凍ったときにバケツが割れないように注意してください。気象条件によっては一晩では、なかなか凍らない場合があります。状態を見て、あと1～2晩外に置いて、凍るのを待ちます。外側だけ凍ったら（内側に水が残っていても構いません）、バケツから氷を取り出します。この時、外側の氷を割らないよう気をつけましょう。（バケツの外側に熱湯をかけると取り出し易いです。）上手に氷を取り出したら、底の部分に穴を開けて中の水を捨てます。もし、バケツの水がすべて凍ったら、熱湯をかけて氷を溶かしながら、ロウソクが入る空間を作ります。最後にロウソクを立てて完成です。雪でアイスク্যানドルのステージを作って、演出するのもいいですね。（ロウソクが密閉されると、火が消えてしまいますので、空気がとおるよう工夫しましょう。）ロウソクをうまく立てるために木片や段ボールに釘を刺してロウソクを立てると便利です。

【アイスク্যানドル製作方法 問い合わせ】

札幌市中の島児童会館 札幌市豊平区中の島2条3丁目8-1 811-5215
〔札幌市児童会館指定管理者：財団法人札幌市青少年女性活動協会〕